



北島 元雄

090-4065-2120

ご意見ご要望は sigidan@jcp-isesaki.net



長谷田 公子

070-5564-6271

新年度予算で共産党市議団が粘り強く要求していた施策が実現！

●小中の学校給食費完全無償化

昨年4月から中学校の給食費が無償になり、1月からは小学校の給食費が無償になりました。共産党市議団と市内の女性団体などが10数年前から要求してきましたが、市長と議会の多数が反対して実現できませんでした。しかし、諦めずに要求し続けついに実現。次は、3歳未満児の保育料の無料化と保育所・幼稚園の給食費無料化、小中の修学旅行費や制服代・学用品の無償化など子育て支援に引き続き取り組みます。

●新年度の主な新規事業・拡充事業

- 小・中学校施設照明設備LED化事業
- 多様な教育ニーズに応える公立幼稚園教育の推進 預かり保育時間の拡充
- 給食を食べていない小中学生給食費相当額の補助
- 会場型子供学習・生活支援 公民館など利用し生活困窮世帯などの中学生対象に学習支援や進路相談
- 移動支援事業の拡充 外出が困難な障害者が利用する移動支援に障害者施設への通所も可
- 担い手持続化支援事業補助金 認定農業者新規就農者の農機購入補助
- 中心市街地にぎわい創出拠点整備事業

織物組合の土地を利用して図書館移転を中心として複合施設基本構想 70億円ほどの費用が見込まれ、施設建設は民間丸投げ手法を検討している

- ドックランの社会実験 波志江ふれあい公園内で社会実験を行う
- 防災倉庫の更新 北公民館、殖蓮公民館
- 防災倉庫に電動熱圧着式簡易トイレを配備 29か所
- 環境まちづくり補助金 環境活動に自主的に取り組む企業や団体に加え、グリーンカーテンや植栽など会議所の環境保全に取り組む行政区に補助
- さくら再生プロジェクト事業 会議所や寺社のカミキリ被害木伐採、桜苗木の植樹を行う
- やりたいをカタチに支援事業補助金 「多主体共創」をめざし市民団体の活動を支援
- 女性活躍職場環境づくり補助金 職場環境の整備費用を補助
- 多文化共生社会形成事業 多言語翻訳機窓口配備、三者間通訳可能なコールセンター、公民館に翻訳機

●補聴器購入費補助

70歳を過ぎると2人に1人が加齢性難聴になるといわれ、認知症のリスク要因にもなります。共産党市議団は、補聴器購入費補助を求めてきました。非課税世帯に2分の1以内3万円上限の補助が実現。次は、希望者全員への補助と補助額の引き上げを求めています。

無料生活法律相談会

- 毎月第4月曜日午後6時～
- 市議会議員と弁護士が応談
- お申し込みは日本共産党市議へ